



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月12日

上場会社名 昭和パックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 亮  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 飯崎 充 TEL 03-3269-5111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	21,434	△1.8	1,361	△10.6	1,505	△9.8	1,035	△10.3
2019年3月期	21,819	5.0	1,522	9.3	1,669	9.7	1,154	12.5

(注) 包括利益 2020年3月期 942百万円 (75.0%) 2019年3月期 538百万円 (△71.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	233.24	-	6.5	5.8	6.4
2019年3月期	260.07	-	7.5	6.4	7.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	25,404	16,900	64.1	3,669.20
2019年3月期	26,222	16,143	59.5	3,512.81

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,291百万円 2019年3月期 15,597百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,184	△476	△646	6,771
2019年3月期	1,932	△337	△678	6,643

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	-	17.00	-	21.00	38.00	168	14.6	1.1
2020年3月期	-	19.00	-	19.00	38.00	168	16.3	1.1
2021年3月期(予想)	-	19.00	-	19.00	38.00		24.1	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,800	△10.1	436	△36.7	503	△33.7	350	△34.4	78.83
通期	19,640	△8.4	875	△35.7	1,016	△32.5	700	△32.4	157.66

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	4,450,000株	2019年3月期	4,450,000株
2020年3月期	9,961株	2019年3月期	9,961株
2020年3月期	4,440,039株	2019年3月期	4,440,040株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	15,804	△2.9	719	△9.3	933	△7.1	651	△7.8
2019年3月期	16,280	5.1	793	8.6	1,005	7.7	705	10.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	146.65	-
2019年3月期	159.00	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2020年3月期	20,265		13,018	64.2			2,932.10	
2019年3月期	21,532		12,802	59.5			2,883.41	

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,018百万円 2019年3月期 12,802百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	7,030	△12.9	215	△50.4	151	△49.9	34.01	
通期	14,300	△9.5	535	△42.7	377	△42.1	84.91	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業績の変化等により、上記の予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料を参照してください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20
(3) 株主資本等変動計算書 .....	21
5. その他 .....	23
(1) 役員の異動 .....	23
(2) その他 .....	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2019年4月1日～2020年3月31日)における我が国経済は、4～6月期、7～9月期は、輸出は低迷したものの内需が底堅く推移し、実質GDPは4四半期連続でプラス成長となりました。しかし、10～12月期は消費増税の影響と自然災害による生産活動の停滞で大幅なマイナス成長となり、1～3月期は落ち込みから持ち直しつつあったところに新型コロナウイルス感染症の世界的流行が起きたために2四半期連続のマイナス成長となる見込みです。

当連結会計年度の世界経済は前年度から続く減速傾向が次第に強まりつつありました。特に米中貿易摩擦と中国国内要因による中国経済減速の影響がアジア諸国から世界に広く及び、世界貿易の伸びの鈍化、我が国の財輸出の低迷につながりました。さらに1～3月期には新型コロナウイルス感染症の流行が世界全体に拡大し、これまで唯一好調だった米国経済もマイナス成長となって、4月以降はさらに落ち込む見込みで、世界全体で景気の回復がいつになるか見通せない様相を呈しています。

当連結会計年度の日本経済の企業部門は、輸出は一部で底入れはあったものの低迷が続きましたが、10～12月期までは内需型、非製造業を中心として企業収益は高水準を維持していました。しかし、経常利益は4～6月期以降、前期比減少が続きました。1～3月期は、製造業のみならず、内需型、非製造業種の収益にも多大な影響が及ぶことが確実となっています。

企業の設備投資は、構造的要因から、合理化・省力化、維持更新とソフトウェア投資の需要が強く増加基調が持続していましたが、直近の景気の変調を受けて企業は計画の見直しを余儀なくされつつあります。

個人消費は、雇用者数の増加、名目賃金の上昇傾向が続き、消費増税の影響による下振れはあったものの、いずれ緩やかな増加基調に戻ると期待されていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅下振れは避けられない見込みとなりました。

このように、我が国経済は緩やかではありますが回復基調を続けていたところ、消費増税後の10～12月期に退潮が明らかとなり、現在は新型コロナウイルス感染症の影響で景気は後退局面に入った状況です。仮に新型コロナウイルス感染症の流行が早期に収束するとしても経済活動の正常化までには時間を要すると思われま

す。当社グループの主要事業は、国内の素材産業や農産物の生産動向に大きく影響される産業用包装資材の製造・販売です。当連結会計年度の当社グループは、海外事業は年度当初から海外景気減速の影響を強く受けましたが、国内では、7～9月期までは顧客となる素材産業の生産に大きな変動はなかったこと、原材料価格が安定していたことから、全体としては概ね順調に推移しました。しかし、10～12月期に入ると国内でも景気の減速が明らかとなって当社グループの売上に影響が及び、1～3月期はそれがさらに強まりました。その結果、当社グループの業績は、前期比で減収減益となりました。

連結売上高は21,434百万円で前期比384百万円の減収でした。損益では、営業利益1,361百万円(前期比160百万円の減益)、経常利益1,505百万円(同163百万円の減益)、親会社株主に帰属する当期純利益1,035百万円(同119百万円の減益)となりました。

当社単独では売上高15,804百万円(前期比475百万円の減収)、営業利益719百万円(同73百万円の減益)、経常利益933百万円(同71百万円の減益)、当期純利益651百万円(同54百万円の減益)でした。

連結子会社の概況は次のとおりであります。

タイ昭和パックス㈱は会計期間が1-12月です。中国経済減速の影響が顧客の生産量に広く及んで、タイ昭和パックスの売上は年度初めから前年同月割れが続きました。その結果、これまで6年続いていたクラフト紙袋年間販売数量の前年比増加が途切れ、減収減益に終わりました。九州紙工㈱は、一般袋の数量は微増でしたが、米麦袋の減少が大きく、減収減益でした。㈱ネスコは様々な商材を手掛けて増収としましたが、高採算商品の割合が縮小して減益でした。山陰製袋工業㈱、山陰パックス㈱の二社は会計期間が1-12月で、クラフト紙袋の合計販売数量は前年から微増でしたが、年度当初は原材料値上がりの転嫁が進んでいなかったため、増収で減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ○重包装袋

重包装袋セグメントの主力製品であるクラフト紙袋の当連結会計年度の業界全体の出荷数量(ゴミ袋を除く)は前期に対し2.3%の減少となりました。米麦袋が毎年の使用量漸減に加えて前期3月に一部出荷が先取りされたことで大きく減少、そのほかに合成樹脂、化学薬品、その他農水産物などの用途が減少しました。増加は、砂糖・甘味、飼料、その他食品、セメント等の用途でした。

当社のクラフト紙袋の売上数量(ゴミ袋を除く)は前期比で4.4%の減少でした。米麦袋の減少は小幅でしたが、自動車関連の生産減少などの影響で主力の合成樹脂用途が大きく減少したほか、化学薬品、砂糖・甘味用途などが減少しました。

ポリエチレン重袋の売上数量は主要な用途である肥料用が不振で、前期から10.7%の大幅減少、中型袋は微減でした。

タイ昭和パックス㈱のクラフト紙袋は、中国経済減速の影響を受けて顧客の生産が減少した状態が続いたため、毎月の売上が前年同月から減少したままで、年間売上数量は前期比10.9%の減少に終わりました。九州紙工㈱は主力の米袋が前期3月の先取りと九州地区の作況不良で大きく減少、砂糖・塩・セメントなどで一般袋の受注を増やしましたが、総売上数量は前期比△5.0%となりました。山陰製袋工業は米袋の数量は僅かに減少しましたが、一般袋の受注増でカバーして、総売上数量は前期比+0.1%の微増でした。

重包装袋の主原料であるクラフト原紙の価格は、2018年夏に値上がりして以降、安定して推移しました。

当セグメントの連結売上高は13,451百万円で、前期に対して227百万円の減収になりました。

#### ○フィルム製品

当連結会計年度における低密度ポリエチレンフィルム製品の業界の出荷数量は、前期比で産業用は減少、農業用は増加しました。

当社のフィルム製品の売上数量は、産業用は前期比で1.5%の増加、農業用は5.9%の減少で、合計では1.2%の減少となりました。産業用では、発泡フィルム、アスベスト隔離シート、ポリスチレンフィルム「エスクレア」等が伸びました。農業用では7～9月期までは前年同期を上回っていましたが、10～12月期以降、全般に数量が伸びず、通年で減少となりました。原材料であるポリエチレン樹脂とポリスチレン樹脂は、ナフサ価格の変動や中東情勢の変化を受けて、不安定な気配となりましたが、ポリスチレンが一度若干上がったほかは大きく値上がりすることはありませんでした。

当セグメントの連結売上高は3,862百万円で、前期に対して78百万円の減収でした。

#### ○コンテナ

粒状内容物のバルク輸送用ワンウェイ・フレコンの業界の出荷量は、国内生産品、海外生産品ともに飼料、食品用途が前期より増加、化学工業品、窯業土石品用途が減少し、海外生産品の合成樹脂用途が増加しました。全体ではやや増加しました。海外からの輸入の全体量も前期比で微増になりました。

当社のワンウェイ・フレコンの売上数量は、大幅増加だった前期から5.6%減少しました。大型ドライコンテナ用インナーバッグ「バルコン」は一部顧客との取引が終了した関係で減少しました。液体輸送用は、1,000ℓポリエチレンバッグ「エスキューブ」が微減、液体輸送用コンテナライナー「エスタック」も前期から減少となりました。

当セグメントの連結売上高は1,887百万円で、前期に対して161百万円の減収でした。

#### ○不動産賃貸

賃貸用不動産の契約内容に若干の変動があり、当セグメントの連結売上高は258百万円で、前期から4百万円の減収でした。

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末の当社グループの総資産は25,404百万円で、前連結会計年度末に比べて817百万円減少しました。主な増加要因は現金及び預金211百万円、主な減少要因は受取手形及び売掛金758百万円および投資有価証券351百万円です。

負債合計は8,503百万円で、前連結会計年度末に比べ1,575百万円減少しました。主な増加要因は営業外電子記録債務119百万円、主な減少要因は支払手形及び買掛金726百万円、電子記録債務436百万円、短期借入金439百万円および繰延税金負債146百万円です。

純資産合計は16,900百万円で、前連結会計年度末に比べて757百万円増加しています。主な増加要因は利益剰余金857百万円および為替換算調整勘定160百万円、主な減少要因はその他有価証券評価差額金249百万円です。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金および現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて127百万円増加の6,771百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は1,184百万円（前期比747百万円の収入減）となりました。この主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,489百万円、減価償却費535百万円、仕入債務の減少1,153百万円および法人税等の支払464百万円です。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は476百万円（同138百万円の支出増）となりました。この主な内訳は、有形固定資産の取得による支出357百万円です。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は646百万円（同32百万円の支出減）となりました。この主な内訳は、短期借入金の純減による支出445百万円および配当金支払による支出177百万円です。

	2016年3月	2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月
自己資本比率 (%)	53.4	57.1	58.8	59.5	64.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.9	26.2	30.0	28.9	30.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.7	1.8	1.1	0.8	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	51.4	58.9	107.6	122.0	110.0

※計算式及び算出に利用した数字のベース

	計算式
自己資本比率	自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率	株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	キャッシュ・フロー／利払い

注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

## (4) 今後の見通し

次期につきましては、新型コロナウイルス感染症流行の影響で、4～6月期は消費が減少して大きく景気後退することが確実視されています。その後景気がいつ回復に向かうかは、現時点では見通しが困難ですが、2021年3月期は通年でのマイナス成長が避けられないかもしれません。景気の動向は当社グループの顧客の生産活動に直結するため、当社の収益も非常に厳しいものになることが予想されます。しかし、当社グループの製品が使われるのは、主に産業の基本素材や農業の分野であり、一定の売上は確実に獲得できます。厳しい事業環境にあっても、設備投資は計画通りに進め、基礎収益の確保とともに将来を見据えた体制づくりに努めてまいります。

当社グループの次期の業績は、外部環境の予測が困難で、変動要素が多い現時点では、減収減益を覚悟せざるを得ず、売上高19,640百万円(伸長率△8.4%)、営業利益875百万円(伸長率△35.7%)、経常利益1,016百万円(伸長率△32.5%)、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円(伸長率△32.4%)を見込みます。景気の落ち込み次第でさらに下振れる可能性は否定できませんが、グループの総力をあげてこの水準は確保する意気込みで運営してまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは海外での事業展開は行っておりますが、海外での資金調達を行っておりませんので、当面は日本基準の適用を継続していく予定です。しかしながら、今後の事業展開や資金調達の状況変化により、IFRSの適用が必要かどうかについては検討を進めてまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,023,869	7,235,723
受取手形及び売掛金	6,762,018	6,003,999
電子記録債権	497,366	522,708
商品及び製品	1,080,369	1,202,291
仕掛品	129,625	105,752
原材料及び貯蔵品	1,054,753	989,542
その他	261,133	288,298
貸倒引当金	△11,376	△10,467
流動資産合計	16,797,758	16,337,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,772,589	7,916,769
減価償却累計額	△5,723,403	△5,926,809
建物及び構築物(純額)	2,049,186	1,989,959
機械装置及び運搬具	9,949,253	10,103,907
減価償却累計額	△8,702,638	△8,973,663
機械装置及び運搬具(純額)	1,246,615	1,130,243
土地	880,730	891,929
建設仮勘定	15,275	193,078
その他	824,692	871,002
減価償却累計額	△747,506	△776,770
その他(純額)	77,185	94,232
有形固定資産合計	4,268,993	4,299,443
無形固定資産		
ソフトウェア	9,835	26,530
電話加入権	9,230	-
無形固定資産合計	19,065	26,530
投資その他の資産		
投資有価証券	4,532,757	4,181,323
退職給付に係る資産	457,915	422,976
繰延税金資産	47,588	53,698
その他	107,158	93,886
貸倒引当金	△9,110	△11,434
投資その他の資産合計	5,136,310	4,740,450
固定資産合計	9,424,369	9,066,424
資産合計	26,222,128	25,404,272



(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,917,073	3,190,792
電子記録債務	1,660,072	1,223,755
短期借入金	1,531,300	1,092,000
未払法人税等	274,966	224,485
賞与引当金	377,858	384,641
役員賞与引当金	19,440	19,720
設備関係支払手形	2,475	19,245
営業外電子記録債務	31,013	150,689
その他	664,573	661,623
流動負債合計	8,478,773	6,966,952
固定負債		
長期借入金	99,000	88,000
繰延税金負債	813,547	667,265
役員退職慰労引当金	104,684	124,410
環境対策引当金	5,119	-
退職給付に係る負債	397,679	473,166
資産除去債務	6,995	4,467
長期預り保証金	173,063	169,727
その他	-	9,630
固定負債合計	1,600,089	1,536,668
負債合計	10,078,862	8,503,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	12,762,802	13,620,779
自己株式	△9,441	△9,441
株主資本合計	13,683,708	14,541,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,770,946	1,521,654
為替換算調整勘定	165,055	325,384
退職給付に係る調整累計額	△22,694	△97,322
その他の包括利益累計額合計	1,913,307	1,749,716
非支配株主持分	546,249	609,252
純資産合計	16,143,265	16,900,652
負債純資産合計	26,222,128	25,404,272

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	21,819,120	21,434,868
売上原価	17,661,372	17,440,701
売上総利益	4,157,748	3,994,166
販売費及び一般管理費	2,635,134	2,632,343
営業利益	1,522,614	1,361,823
営業外収益		
受取利息	4,705	6,319
受取配当金	122,762	131,439
為替差益	13,201	8,304
その他	21,839	17,521
営業外収益合計	162,509	163,585
営業外費用		
支払利息	13,947	10,618
その他	2,046	9,614
営業外費用合計	15,994	20,233
経常利益	1,669,129	1,505,174
特別利益		
固定資産売却益	740	199
特別利益合計	740	199
特別損失		
固定資産除却損	9,730	4,540
投資有価証券評価損	-	11,133
特別損失合計	9,730	15,673
税金等調整前当期純利益	1,660,139	1,489,701
法人税、住民税及び事業税	466,435	412,514
法人税等調整額	△21,091	△10,279
法人税等合計	445,343	402,235
当期純利益	1,214,795	1,087,466
非支配株主に帰属する当期純利益	60,060	51,888
親会社株主に帰属する当期純利益	1,154,735	1,035,577

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,214,795	1,087,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△477,378	△248,253
為替換算調整勘定	△25,473	178,142
退職給付に係る調整額	△173,090	△74,627
その他の包括利益合計	△675,942	△144,738
包括利益	538,853	942,727
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	482,775	871,986
非支配株主に係る包括利益	56,077	70,741

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	640,500	289,846	11,767,908	△9,437	12,688,817
当期変動額					
剰余金の配当			△159,841		△159,841
親会社株主に帰属する当期純利益			1,154,735		1,154,735
自己株式の取得				△3	△3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	994,894	△3	994,890
当期末残高	640,500	289,846	12,762,802	△9,441	13,683,708

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額		
当期首残高	2,246,889	187,982	150,395	497,672	15,771,757
当期変動額					
剰余金の配当					△159,841
親会社株主に帰属する当期純利益					1,154,735
自己株式の取得					△3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△475,942	△22,926	△173,090	48,576	△623,382
当期変動額合計	△475,942	△22,926	△173,090	48,576	371,507
当期末残高	1,770,946	165,055	△22,694	546,249	16,143,265

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	640,500	289,846	12,762,802	△9,441	13,683,708
当期変動額					
剰余金の配当			△177,601		△177,601
親会社株主に帰属する当期純利益			1,035,577		1,035,577
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	857,976	-	857,976
当期末残高	640,500	289,846	13,620,779	△9,441	14,541,684

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額		
当期首残高	1,770,946	165,055	△22,694	546,249	16,143,265
当期変動額					
剰余金の配当					△177,601
親会社株主に帰属する当期純利益					1,035,577
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△249,292	160,328	△74,627	63,002	△100,588
当期変動額合計	△249,292	160,328	△74,627	63,002	757,387
当期末残高	1,521,654	325,384	△97,322	609,252	16,900,652

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,660,139	1,489,701
減価償却費	554,568	535,603
長期前払費用償却額	816	833
貸倒引当金の増減額(△は減少)	539	1,212
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,971	6,782
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	280	280
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△5,277	△8,532
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,027	21,027
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17,830	19,726
受取利息及び受取配当金	△127,468	△137,759
支払利息	13,947	10,618
有形固定資産除却損	9,730	1,000
有形固定資産売却損益(△は益)	△740	△199
売上債権の増減額(△は増加)	△365,060	762,997
投資有価証券評価損益(△は益)	-	11,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,190	6,236
仕入債務の増減額(△は減少)	507,305	△1,153,707
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	1,646	△10,652
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,683	△28,483
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△20,854	△14,348
その他	10,117	8,688
小計	2,265,646	1,522,159
利息及び配当金の受取額	127,468	137,759
利息の支払額	△15,840	△10,768
法人税等の支払額	△445,180	△464,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,932,093	1,184,634
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△380,075	△545,268
定期預金の払戻による収入	379,086	471,399
有形固定資産の取得による支出	△321,028	△357,172
無形固定資産の取得による支出	-	△28,555
有形固定資産の売却による収入	740	200
投資有価証券の取得による支出	△16,265	△16,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337,542	△476,281

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△495,100	△445,200
長期借入金の返済による支出	△126,000	△12,000
長期借入れによる収入	110,000	-
自己株式の取得による支出	△3	-
配当金の支払額	△159,841	△177,601
その他の支出	-	△3,496
非支配株主への配当金の支払額	△7,500	△7,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△678,445	△646,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,860	65,633
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	910,244	127,949
現金及び現金同等物の期首残高	5,733,548	6,643,793
現金及び現金同等物の期末残高	6,643,793	6,771,743

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは産業用包装資材およびその周辺事業を国内外にて展開しております。経営管理においては、当社および当社の関連会社を取り扱う製品・商品・サービスを、その機能・形状・素材によって、重包装袋、フィルム製品、コンテナおよび不動産賃貸に区分し、区分ごとの損益集計および戦略立案を行っております。

この状況を踏まえ、当社はマネジメント・アプローチに基づいて、「重包装袋」「フィルム製品」「コンテナ」「不動産賃貸」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益（負ののれん償却前）ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
 前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,679,000	3,941,173	2,048,750	263,076	19,932,001	1,887,119	21,819,120
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	13,679,000	3,941,173	2,048,750	263,076	19,932,001	1,887,119	21,819,120
セグメント利益	1,353,015	224,428	26,440	154,309	1,758,193	121,616	1,879,809
セグメント資産	13,487,753	3,372,702	1,616,401	742,478	19,219,336	1,662,405	20,881,742
その他の項目							
減価償却費	373,411	69,867	17,186	47,678	508,143	14,095	522,238
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	271,869	26,774	5,483	6,859	310,986	420	311,406

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。



当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,451,257	3,862,276	1,887,381	258,135	19,459,051	1,975,817	21,434,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	13,451,257	3,862,276	1,887,381	258,135	19,459,051	1,975,817	21,434,868
セグメント利益	1,222,655	239,152	5,787	141,451	1,609,046	127,345	1,736,392
セグメント資産	13,624,792	3,136,382	1,406,649	698,677	18,866,502	1,617,596	20,484,099
その他の項目							
減価償却費	371,640	61,725	14,500	43,800	491,666	13,967	505,634
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	475,019	34,206	6,212	-	515,438	4,638	520,076

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,932,001	19,459,051
「その他」の区分の売上高	1,887,119	1,975,817
連結財務諸表の売上高	21,819,120	21,434,868

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,758,193	1,609,046
「その他」の区分の利益	121,616	127,345
全社費用(注)	△357,195	△374,568
連結財務諸表の営業利益	1,522,614	1,361,823

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,219,336	18,866,502
「その他」の区分の資産	1,662,405	1,617,596
全社資産(注)	5,340,385	4,920,173
連結財務諸表の資産合計	26,222,128	25,404,272

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(単位：千円)

その他項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	508,143	491,666	14,095	13,967	32,329	29,968	554,568	535,603
有形固定資産および無形固定資産の増加額	310,986	515,438	420	4,638	533	12,839	311,939	532,915

(注) 有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額は、本社システムの投資額等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	タイ国	その他	合計
19,040,706	2,236,666	541,748	21,819,120

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の金額は、日本およびタイ国を除いた地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	合計
3,536,701	732,291	4,268,993

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	タイ国	その他	合計
18,704,792	2,186,915	543,160	21,434,868

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の金額は、日本およびタイ国を除いた地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	合計
3,537,445	761,998	4,299,443

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,512円 81銭	1株当たり純資産額	3,669円 20銭
1株当たり当期純利益金額	260円 07銭	1株当たり当期純利益金額	233円 24銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,154,735	1,035,577
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額 (千円)	1,154,735	1,035,577
期中平均株式数 (株)	4,440,040	4,440,039

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,897,186	4,648,218
受取手形	631,184	414,969
電子記録債権	480,850	503,049
売掛金	4,952,290	4,474,820
商品及び製品	835,455	863,067
仕掛品	87,866	75,854
原材料及び貯蔵品	574,350	544,576
前払費用	24,716	23,770
未収入金	195,241	222,259
その他	16,925	16,885
貸倒引当金	△627	△563
流動資産合計	12,695,442	11,786,908
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,522,170	1,478,521
構築物	121,286	132,211
機械及び装置	658,620	558,008
車両運搬具	34,481	21,724
工具、器具及び備品	49,303	51,995
土地	373,468	373,468
建設仮勘定	9,272	156,070
有形固定資産合計	2,768,603	2,771,999
無形固定資産		
ソフトウェア	9,183	24,111
電話加入権	6,766	-
無形固定資産合計	15,949	24,111
投資その他の資産		
投資有価証券	4,444,670	4,078,440
関係会社株式	1,075,719	1,075,719
長期前払費用	468,790	470,180
その他	68,799	63,658
貸倒引当金	△5,610	△5,610
投資その他の資産合計	6,052,370	5,682,388
固定資産合計	8,836,923	8,478,499
資産合計	21,532,365	20,265,407

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	104,963	84,047
電子記録債務	1,707,788	1,308,220
買掛金	3,247,104	2,533,958
短期借入金	1,180,000	850,000
未払金	122,383	116,374
未払費用	332,833	300,295
未払法人税等	194,753	157,092
未払消費税等	53,182	82,748
賞与引当金	347,305	349,685
役員賞与引当金	17,000	17,280
設備関係支払手形	2,475	17,375
営業外電子記録債務	31,013	150,689
その他	47,787	56,427
流動負債合計	7,388,591	6,024,196
固定負債		
退職給付引当金	275,647	271,152
役員退職慰労引当金	79,890	95,871
環境対策引当金	5,119	-
資産除去債務	5,439	2,911
長期預り保証金	173,063	169,727
繰延税金負債	802,140	682,899
固定負債合計	1,341,300	1,222,561
負債合計	8,729,892	7,246,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金		
資本準備金	289,846	289,846
資本剰余金合計	289,846	289,846
利益剰余金		
利益準備金	160,125	160,125
その他利益剰余金		
配当平均積立金	603,845	674,886
固定資産圧縮積立金	355,969	338,581
別途積立金	7,630,000	8,130,000
繰越利益剰余金	1,391,263	1,311,125
利益剰余金合計	10,141,203	10,614,717
自己株式	△9,441	△9,441
株主資本合計	11,062,108	11,535,623
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,740,364	1,483,026
評価・換算差額等合計	1,740,364	1,483,026
純資産合計	12,802,473	13,018,649
負債純資産合計	21,532,365	20,265,407

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	16,280,607	15,804,804
売上原価	13,451,481	13,064,887
売上総利益	2,829,125	2,739,916
販売費及び一般管理費	2,035,781	2,020,511
営業利益	793,344	719,405
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	176,472	184,801
その他	47,423	44,471
営業外収益合計	223,895	229,273
営業外費用		
支払利息	7,076	5,543
その他	5,045	9,326
営業外費用合計	12,122	14,870
経常利益	1,005,117	933,807
特別利益		
固定資産売却益	-	1,028
特別利益合計	-	1,028
特別損失		
固定資産除却損	9,045	204
投資有価証券評価損	-	11,133
特別損失合計	9,045	11,337
税引前当期純利益	996,072	923,498
法人税、住民税及び事業税	310,042	278,031
法人税等調整額	△19,966	△5,649
法人税等合計	290,076	272,382
当期純利益	705,996	651,116

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金					利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				配当平均 積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	640,500	289,846	160,125	532,804	374,395	7,330,000	1,197,724	9,595,048
当期変動額								
剰余金の配当							△159,841	△159,841
当期純利益							705,996	705,996
配当平均積立金の積立				71,041			△71,041	-
固定資産圧縮積立金の取崩					△18,425		18,425	-
別途積立金の積立						300,000	△300,000	-
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	71,041	△18,425	300,000	193,539	546,154
当期末残高	640,500	289,846	160,125	603,845	355,969	7,630,000	1,391,263	10,141,203

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	
当期首残高	△9,437	10,515,957	2,205,372	12,721,329
当期変動額				
剰余金の配当		△159,841		△159,841
当期純利益		705,996		705,996
配当平均積立金の積立		-		-
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-
別途積立金の積立		-		-
自己株式の取得	△3	△3		△3
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△465,007	△465,007
当期変動額合計	△3	546,151	△465,007	81,143
当期末残高	△9,441	11,062,108	1,740,364	12,802,473

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金					利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				配当平均 積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	640,500	289,846	160,125	603,845	355,969	7,630,000	1,391,263	10,141,203
当期変動額								
剰余金の配当							△177,601	△177,601
当期純利益							651,116	651,116
配当平均積立金の積立				71,041			△71,041	-
固定資産圧縮積立金の 取崩					△17,388		17,388	-
別途積立金の積立						500,000	△500,000	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								-
当期変動額合計	-	-	-	71,041	△17,388	500,000	△80,138	473,514
当期末残高	640,500	289,846	160,125	674,886	338,581	8,130,000	1,311,125	10,614,717

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	
当期首残高	△9,441	11,062,108	1,740,364	12,802,473
当期変動額				
剰余金の配当		△177,601		△177,601
当期純利益		651,116		651,116
配当平均積立金の積立		-		-
固定資産圧縮積立金の 取崩		-		-
別途積立金の積立		-		-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		-	△257,338	△257,338
当期変動額合計	-	473,514	△257,338	216,176
当期末残高	△9,441	11,535,623	1,483,026	13,018,649



5. その他

(1) 役員の変動

役員の変動については2020年4月24日に別途開示しております。

(2) その他

該当事項はありません。